

交通情報

長距離運転時の交通事故防止のポイント

- 渋滞を予測した余裕のあるドライブプランを
- 長距離運転では、定期的な休憩を
- 疲れや眠気を感じたら車を止めて気分転換を
- 先を急がずスピードを抑えて安全運転を
- 不慣れな道路では脇見運転に注意
- 命を守るシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を



3つの「め」で長距離運転を安全に乗り切ろう

1 スピードは控えめ



スピードを出せば出すほど事故の可能性が高まります。スピードは控えめにしましょう。

2 休憩はこまめ



運転開始後2時間経過したら休憩し、その後は1時間ごとを目安に休憩するようにしましょう。

3 燃料・水分はあらかじめ



燃料は出発前に給油し、飲み物などの水分はあらかじめ用意しておきましょう。

8月は、休暇を利用して帰省・レジャーなど長距離運転の機会が増えます。長距離運転の安全に秘訣は3つの「め」です。

交通事故の発生状況

令和5年7月末日現在(速報値)

※()内は前年同期比

	発生件数	死者数	負傷者数
島根県内	436件(+9)	14人(+2)	488人(+26)
松江市内 松江署管内 (高速道路を除く)	176件(+10)	3人(+1)	201人(+21)



～交通事故防止しじみ運動の推進～

- 運転者は
「し っ かり・じ っ くり・み て運転」
歩行者は
「し っ かり・じ っ くり・み て横断」
反射材や早めのライト点灯で
「し っ かり・じ ぶ ん を・み せる」
高齢者は子どもの見本に
「シニアは・ジュニアの・みほん」

